

只見中のESD・SDGsの取組



2021.3.15 TBS「あさチャン！」で
取組が紹介されました♪

海洋ゴミ削減のため



新聞紙でのエコバッグ作り
学年⇒学校⇒町内⇒さらなる広がり
マスコミの力、行政のバックアップ

考えたことを行動に移してきました。

17 パートナリシップ (目標達成のための)

只見中学校の2年生が海洋プラスチック削減のため新聞紙でレジ袋を提供しています



小泉環境相も注目
只見中の紙レジ袋

小泉環境相は、只見町の只見町立只見中学校で新聞紙で作られた紙製レジ袋を手に取り、目を凝らして見て回っていました。1月1日からはプラスチック製のレジ袋の使用を禁止し、紙製のレジ袋の使用を奨励することから、大臣賞を贈られる人々に期待されています。

小泉氏は、議員生活の報奨金などを活用して「紙レジ袋」の普及を呼び、大臣賞に輝きました。同じ町議会議員で大臣賞も贈られた友成浩方町長は、町議会議員会議員の増進にも貢献し「削減を断つて減らす」と語った。議員生活の報奨金で手続けたもので、こちらも小泉環境相の「目に映る」といいます。

14 環境教育 (目標達成のための)

山から海を守る
只見中学校

町教育委員会主催で、只見中学校の生徒が講師
新聞レジ袋作り教室

さらに取組を広めるため



SDGs カラーホイールをシンボルにして
...只見の宝「ブナ」の利活用

ふくしま教育創造コンソーシアムポスターセッション

Think Globally, Act Locally!
～海洋教育の視点を付加したESDの取組～

只見町立只見中学校 No.25

令和2年7月29日のBSフジのテレビ番組に出演した小泉環境大臣

令和2年7月31日
只見中学校ホームページより



本日の放課後、2年生を対象に集会が行われました。
今までもSDGsバッジを作成していました。
しかし、只見町といえばブナ。
ということで、ブナを使ったSDGsバッジ作りを呼びかけました。



他にもできることは？

只見中地元の水山使用

山あいでのユニ飼育

海洋環境保護に理解深める

令和2年1月1日
福島民報より

コキアでほうきを作ろう
～つくる責任 つかう責任～



新聞バックの作り方は
只見町立只見中学校
ホームページへどうぞ